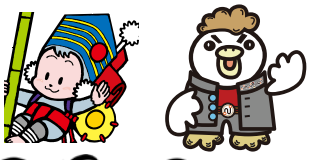
のべおか 市議会だより



第103号
令和７年５月１日発行
（2025年）
発行：延　岡　市　議　会
編集：広報・広聴検討会議
〒882-8686 延岡市東本小路2番地1
TEL（0982）22－7029

弘法大師像を「大沐浴」

テレビ放映　ケーブルメディアワイワイ　111ch
ラジオ放映　FMのべおか　88.6MHz
会議録検索システム　延岡市ホームページ ＞ 延岡市議会 ＞ 会議録検索
本会議録画映像インターネット配信
延岡市ホームページ ＞ 延岡市議会＞ 議会情報一覧「録画配信」

※QRコードからも
「録画配信」へつながります

主な掲載内容

◆３月定例議会で決まったこと……2
◆３月定例議会委員会審査報告……3
◆令和７年度当初予算審査報告……4
◆市政を問う（代表質問・個人質問）…５～７
◆延岡市議会活動報告会、
延岡商業高校生との意見交換会、
区長連絡協議会との懇談会、編集後記…８

３月定例議会で決まったこと（2/21～3/21）

３月定例議会では、令和７年度各会計の当初予算など37件の議案を可決・同意しました。また、市長からの５件の報告を受け、１件の陳情を継続審査としました。

一般質問では３日間で関連質問を含む14名が登壇し、物価高対策、地域公共交通、学校給食等、多岐にわたり、活発な議論が交わされました。

議　案　名	結 果
令和７年度延岡市一般会計予算　ほか６件	原案可決
延岡市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正	原案可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定	原案可決
延岡市一般職職員給与条例の一部改正	原案可決
延岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	原案可決
延岡市消防団条例の一部改正	原案可決
延岡市非常勤消防団員退職報償金支給条例の一部改正	原案可決
延岡市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市建築･開発関係手数料条例の制定	原案可決
延岡市水道事業給水条例の一部改正	原案可決
延岡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数等に関する条例の一部改正	原案可決
延岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市点字図書館設置条例の一部改正	原案可決
延岡市盲人ホーム条例の一部改正	原案可決
延岡市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正	原案可決
財産の取得（電気透析装置スタック）	原案可決
財産の取得（令和７年度中学校教師用指導書）	原案可決
令和６年度延岡市一般会計補正予算（３月補正）ほか６件	原案可決
令和７年度延岡市一般会計補正予算（第１号）	原案可決
令和７年度延岡市下水道事業会計補正予算（第１号）	原案可決
人権擁護委員候補者の推薦（林田　玲子 氏、甲斐　直義 氏）	原案同意
延岡市議会委員会条例の一部改正	原案可決

陳　　情	結 果
津波避難困難地区の解消に向けた取り組みについての陳情	継続審査

報　告　案　件
専決処分の報告（車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）ほか２件
専決処分の報告（物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）
第５次延岡市障がい者プランの策定について

３月定例議会の主な議案の委員会審査報告

延岡市消防団条例の一部改正（総務政策委員会）

概要

消防団員の減少が進む一方、災害が多発化・激甚化している中、消防団員の役割が大きくなっている。現状に鑑み、国が消防団員の報酬等の処遇改善のため、交付税による財政支援を強化したことを踏まえ、本市消防団員の更なる確保に向けて処遇改善を行うため年額報酬の引き上げを行うもの。

主な質疑・応答

問　部長階級以上は、平成11年以降、26年ぶりの引き上げとのことだが、長期間引き上げがなされなかった理由は何か。

答　令和４年度に団員報酬を引き上げた際には、団員階級のみへ国からの交付税措置があったが、今回は、班長階級以上に対して国から特別交付税措置がなされることから、全階級の金額を引き上げることとしたところである。

延岡市建築・開発関係手数料条例の制定（産業建設委員会）

概要

いわゆる建築物省エネ法の改正等に伴い、宮崎県内の特定行政庁が一律に規定している建築物に関する手数料について、大幅な変更が必要になったことから、延岡市手数料条例の一部改正を行うとともに、延岡市建築・開発関係手数料条例を制定するもの。

主な質疑・応答

問　全般的に手数料の額が上がっている理由を教えて欲しい。

答　建築基準法等の改正に伴い、建築確認申請時などにおける審査や検査に係る事務量等が増えることとなるため、手数料を増額したものである。

延岡市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正（厚生教育委員会）

概要

現在、重度心身障害者医療費助成の対象外となっている精神障がいのある方に対し、県が令和７年10月から助成対象に追加することを受けて、本市としても精神障がい者の医療費も助成対象に追加することとするほか、引用法律の改正及び所要の改正を行うもの。

主な質疑・応答

問　精神障がい者の精神病床への入院については、助成対象外とのことだが、精神病床以外への入院については、対象になるとの認識でよいか。

答　精神病床への入院以外の入院、外来、調剤等は助成の対象となる。

３月定例議会では、常任委員会（総務政策、産業建設、厚生教育）、特別委員会（議会活性化、市職員の不適正な事務処理及び市長の不適切発言等に関する調査特別委員会）の調査・研究の報告を行いました。報告書はホームページに掲載しています。

■令和７年度当初予算審査報告■

令和７年度各会計当初予算は、３月定例議会において、「一般会計」、「国民健康保険特別会計」、「食肉センター特別会計」、「介護保険特別会計」、「水道事業会計」、「下水道事業会計」については全員異議なく、「後期高齢者医療特別会計」については賛成多数で可決しました。下記に、各会計の予算額と、予算審査特別委員会における質疑･応答の一部を掲載します。

会計別		令和７年度当初予算	令和６年度当初予算	前年度伸率
一般会計		711 億 81,000 千円	688 億 65,000 千円	3.4%
特別会計	国民健康保険	131 億 17,440 千円	131 億 63,018 千円	△ 0.3%
	食肉センター	100 千円	100 千円	0 %
	介護保険	140 億 37,276 千円	139 億 20,969 千円	0.8%
	後期高齢者医療	20 億 20,314 千円	19 億 98,522 千円	1.1%
企業会計	水道事業	40 億 80,643 千円	41 億 29,871 千円	△ 1.2%
	下水道事業	79 億 20,320 千円	76 億 12,820 千円	4.0%
合計		1,123 億 57,093 千円	1,096 億 90,300 千円	2.4%

第１分科会 総務政策委員会

【平常時・災害時共通 災害に強い地方創生ネットワーク事業】《予算額：２億2,010万円》

キャリア回線不通時には衛星回線を活用し、迅速な災害復旧や安否確認、避難生活に必要な生活必需品等の提供を可能とするネットワークシステム（ナーブネット）を主要な避難所や孤立可能性のある地区等、新たに21ヶ所に整備する。

問：本事業については、ナーブネットの利用を通した地域通貨「のべおかCOIN」の新規登録件数を目標に掲げているが、実績はどのような状況なのか。

答：令和６年度末の目標値を2,340人と掲げる中、令和６年８月31日時点の新規登録者は15名と目標達成率としては、0.6%程度である。

第２分科会 産業建設委員会

【延岡駅周辺施設管理運営事業】《予算額１億3,085万６千円》

延岡駅周辺における交通結節機能の向上を図るとともに、中心市街地としての賑わいを創出するため、駅前複合施設と駅周辺施設の管理を行う。

問：エンクロスの指定管理業務の見直しが行われ、その後、市民活動がかなり減少しているように思うが、指定管理業務の見直し前と見直し後の実績はどうなっているのか。

答：第１期、令和４年度までの５年間に比べ、令和５年度と令和６年度の市民活動の件数は、減少傾向にあるが、これまでつながりのある市民活動者や関係団体と連携して自主企画イベントを開催するなど指定管理者の努力により、来館者数の減少はない。

第３分科会 厚生教育委員会

【戸籍への氏名の振り仮名記載事業】《予算額：2,353万１千円》

マイナンバーにおいて「戸籍事務へのマイナンバー制度の導入の実現」や「国外転出者の海外におけるマイナンバーカード・公的個人認証（電子証明書）の利用の実現」を図るため、令和７年５月26日に施行される改正戸籍法に基づき、「戸籍への氏名の振り仮名の記載」を進めていく。本市を本籍地とする対象者に対し、記載しようとする氏名の振り仮名を事前に通知するとともに、振り仮名の届の受付や記載、各種問合せ等の対応を行いながら、国のスケジュールに沿って適正に事務を行う。

問：戸籍に氏名の振り仮名が記載されるメリットは。

答：国が挙げているメリットとして、まず１点目は、データベース上の検索等の処理が容易になることで、誤りを防ぐことができるようになり、行政のデジタル化推進のための基盤整備がなされること。２点目は、戸籍に振り仮名が記載されることによって、住民票の写しや、将来的にはマイナンバーカードにも振り仮名の記載ができるようになり、本人確認資料として用いることができること。３点目は、金融機関等において、複数の振り仮名を使用するなどの各種規制の潜脱行為の防止になること。以上３点が挙げられている。

市政を問う！　議員14名が一般質問　3月4日代表質問（関連質問を含む）

自民党きずなの会　稲田雅之 議員

各基金残高

【問】基金残高は総額で令和2年度末に約192億円有ったが、年々減少し令和6年度末には145億円になる見込みなど先細り感が否めない。基金枯渇になると次の世代のやりたい事が出来なくなる恐れもあるが、今後どう考えているのか。

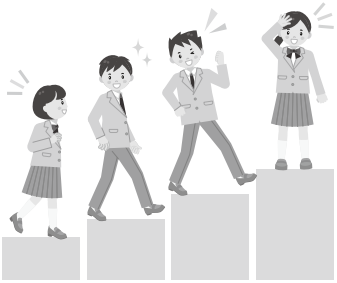
【答】最近の市政は50年に一度というべき大型プロジェクトに取り組んでいる。野口遵記念館、延岡城・内藤記念博物館の整備、令和9年の国スポ・障スポに向けての宿泊施設整備など令和7年度予算についても前年度と同程度の規模で活用しながら国県の財政支援策と合わせて有効に活用していく必要がある。財源調整用基金残高比率を見ても県内各市に比べて高いので、本市の財政運営は健全である。

児童・生徒の学力向上

【問】令和6年度版「全国学力学習状況調査」において、宮崎県の中学の部の国語・数学が共に全国平均から大きく下回っていた。基礎学力の向上はどのように取り組むのか。

【答】未だに課題が多いと捉えている。一方で数値的な結果だけに捉われると学ぶ意欲や自己肯定感の低下につながり、不登校などを生んでしまう危惧もある。ALTの増員、ICT教材、「知識構成型ジグソー法」を活用し児童生徒一人一人に寄り添った支援・学習環境の整備に努める。

○その他の質問項目
内部統制、長期総合計画、延岡市南部地域子育て支援施設



公明党市議団　山本珠美 議員

道路の強靭化

【問】一ケ岡41号線、はまのセンター周辺の浸水軽減について、井替川右岸堤防に雨水ポンプ場の整備を検討しているとのことだが、このエリアの側溝の大きさは足りているのか。

【答】整備が行われているものの一部で断面が不足している部分がある。今後、第二次冠水常襲地区対策事業として追加対策を実施する必要があると考えている。

下水道管路施設の維持管理（2）

【問】直近の点検結果で、腐食環境下にある管渠の箇所は、何箇所と把握しているのか。

【答】腐食環境下にあるマンホールの箇所は公共下水道区域に245ヶ所、農業漁業集落排水区域に62ヶ所ある。

関連質問　公明党市議団　比江島久美子 議員

障がい福祉（2）

【問】医療的ケア児・者の日中一時支援サービス提供事業者への本市の委託料金、宮崎市、都城市、日向市の委託料金は。

【答】障がいが重度の方の場合、延岡市は4時間未満1，770円、日向市は4時間以下で1，770円宮崎市1，900円、都城市1，890円。また医療的ケア児・者を受け入れる場合、宮崎市、都城市は4時間以下の場合でも6，000円としている。

スマホ教室を活かしたシニア世代のコミュニティ（2）

【問】シニア世代同士の交流と活躍の場の一つにするために、シニア世代をサポーターとすることは可能か。

【答】シニア世代の方もスマートフォンを使いこなしている。サポートして頂く人材として十分可能と考える。

○その他の質問項目
図書館の設置

友愛クラブ　小御門綾 議員

人権啓発

【問】来年の国際女性デーでは男女共同参画推進室が旗振り役となり、イベントを行ってはどうか。

【答】ジェンダー平等を目指す重要な啓発の機会だと考えるので、男女共同参画地域推進員と連携した啓発について、今後検討したい。

事前防災・事前復興（3）

【問】事前復興の観点から、鷺島橋の架け替えが必要ではないかと思うが、見解は。

【答】詳細調査を行った結果、橋の本体構造に特に著しい問題はなかった。架け替えは多額の財政負担が生じるので、まずは長寿命化の修繕工事や定期点検を実施し将来的には架け替えや改修などの時期を判断する。

介護事業（4）

【問】特に深刻なのが訪問介護と聞くが、どう考えているのか。

【答】基本報酬引下げと物価高騰、さらに職員不足など厳しい状況にあるため、事業撤退や交通が不便な地域でのサービス縮小などが懸念されていることについて、危機感を持っている。安定してサービスを提供できるよう地域の実情に応じた介護報酬の設定を全国市長会として国に要望している。

ふるさと納税

【問】「ふるさと住民登録制度」に対する見解は。

【答】様々な形で支援いただける関係づくりを日常から進める上でも有効と考える。関係人口の増加に繋がる取組みについて、ふるさと納税返礼品としての活用の可能性も含め検討する。

○その他の質問項目
物価高対策

3月5日代表質問（関連質問を含む）

無所属市民の会　上杉泰洋 議員

乗合タクシー

【問】大貫神社・大貫中区公民館前の道路への交通の確保は。

【答】新たな路線は一般タクシー事業者とも共存共栄を図りつつ、住民の方々のニーズをきめ細かく把握しながら必要な検討を行う。

子育て支援

【問】認定こども園・幼稚園等の運営は少子化により大変なようである。認定こども園等の運営の現況は。

【答】施設運営についても、引き続き処遇改善に関する勉強会や個別の巡回指導を行うなど、安定した施設運営の提供に努める。

高齢者支援

【問】さんさんクラブの19人以下の小規模クラブに対する補助の拡充は。

【答】令和7年度当初予算で、20人以上はそのままで、15～19人は3万400円を3万8千円に拡充し、10～14人のクラブには新たに3万400円の補助を行う。

関連質問　無所属市民の会　吉田茂仁 議員

防災対策（7）

【問】昨年の水害の教訓を踏まえ、大きめの側溝の設置や側溝等の土砂撤去の整備等による冠水緩和策をとる時期では。

【答】令和7年度から体制を強化し、年間を通じて、早め早めに土砂堆積状況を把握し、撤去を行う。

南部地域等観光資源調査

【問】県漁連が出資している子会社の株式譲渡が始まっているが、市として何らかの行動をしているのか。

【答】株式の新たな譲渡先が決まれば、その事業者にも南部地域の活性化に向けた協議に参加して頂き検討を行っていきたい。

立憲民主党市議団　長友幸子 議員

市長の政治姿勢（1）

【問】日本政府は早急に「核兵器禁止条約」へ参加すべきと考えるが市長の所見は。

【答】核兵器による威嚇も、ましてや、その使用も、万が一にも許されるものではなく、他国との交戦を禁じる平和憲法を持ち、非核三原則を堅持する唯一の戦争被爆国である我が国が、核兵器がいかに非人道的であるかを国際社会の中で強く訴えていくことは、大変重要であると認識している。

地域公共交通

【問】北部・南部まちなか循環バス実証運行が取り組まれているが、利用状況は。

【答】平均利用者数は1便あたり北部が4．7人、南部が2．1人で、さらに周知が必要な状況にあると考えている。

関連質問　立憲民主党市議団　宮田博徳 議員

地球温暖化対策（2）

【問】一ケ岡地区「脱炭素先行地域」における太陽光発電などの取組の進捗状況は。

【答】現在、設備導入件数が計画件数を下回っているが、一ケ岡地区の住民に非常に有益な事業であり、引き続き広く周知していく。

小規模特認校

【問】南部地域に1校もないので、設置を考えられないか。

【答】通学区域外の児童生徒を受け入れることに対する理解をはじめ、地域の方々の支援、協力が非常に重要になる。

下水道の管渠更新

【問】令和16年以降、耐用年数50年を超える管渠が急激に増える。今のペースだと更新に千年以上かかる。下水道使用料の在り方の検討は。

【答】現在もこれからも検討は不断に行っていく。

【用語解説】

ふるさと住民登録制度

居住地以外の自治体に「第2の住民票」を登録し、関係人口を可視化する仕組みを目指す。住民税の分割納税や地方交付税への反映なども含み、地方の活性化を狙う。

下水道管渠（かんきょ）

下水を収集し、排除するための施設で、汚水管渠、雨水管渠、合流管渠、遮集管渠の総称。

延岡城3D復元プロジェクト

令和5年8月23日、三桜電設株式会社（本社：川原崎町）と延岡市、延岡市教育委員会が連携協定を締結。延岡城跡や関連資料の三次元測量を実施し、その測量データを基に多角的な検討・協議を行い、三次元復元画像やモデリング画像等、それぞれの事業等に利活用可能な『延岡城跡復元3D-2025』を作成することを目的としている。

大瀬川・五ヶ瀬川間の隔流堤

外水はん濫への対策として、川と川を分離するために作られた堤防。

キャリアデザイン活動

将来のなりたい姿やありたい自分を実現するために、職業人生を主体的に設計し、実現していくこと。

■代表質問■

会派（政策や理念を共有する議員同士が、議会内に結成する集合体。原則として複数の人的構成が要件であり、本市議会の場合は2人以上としている。）を代表して行う質問のこと。本市議会では、次年度の当初予算や多くの条例案等の審議が行われる3月定例議会でこれを採用している。

3月6日個人質問

友愛クラブ
甲斐行雄 議員

豪雨災害後の復興

【問】浦城町の復旧と災害に対する安全対策の現状は。

【答】市民生活に影響のある河川や道路等の流竹木、土砂等を速やかに撤去した。なお、市が復旧する大規模な被災箇所については、国による災害査定が2月に終了し復旧工事に向けて準備している。

延岡城3D復元プロジェクト

【問】3次元データ等を今後どのように活用していくのか。

【答】人材育成にもつながる仕組みになり、延岡城跡の整備や自然災害等に備えた記録としても大いに役立つ。また、観光振興にも活用できるものと考えており、今後の活用方法について、関係方面と協議していきたい。

○その他の質問項目
医療人材育成

自民党きずなの会
甲斐忠篤 議員

和牛生産農家支援

【問】飼料高騰対策と同様の取り組みは、今後できないか。

【答】本市独自で飼料価格高騰対策をさらに強化することは、財源的にも厳しい。今後も国、県や社会情勢等の動向を注視しながら、畜産農家の支援に努めたい。

北方インター公園産業用地化調査・設計事業（1）

【問】住民説明会での水源等の問題に関する説明内容に、間違いはないか。

【答】北方インター公園の給水能力や排水設備の必要性を公募要件に示すとともに、公募により選定された企業には、進出後の給排水などを地元の方々に事前に丁寧に説明して頂くことを考えている。

○その他の質問項目
映像通報システム

自民党きずなの会
中城あかね 議員

若山牧水短歌大賞（1）

【問】市内、市外、県外の応募状況は。

【答】延岡市内からの応募数は、2，627首、市外からは2，878首、県外からは2万3，255首あった。

小中学校におけるキャリアデザイン活動（1）

【問】恒富中学校の学校運営協議会が提案し、キャリアデザイン活動が実施された。どのような成果があったのか。

【答】生徒自身が体験を通して将来の選択肢が広がったことを実感できた。

新型コロナウイルス

【問】後遺症に苦しむ人への手立ては。

【答】接種した医療機関に相談することで、専門の医師の診察も受けられる。

自民党きずなの会
中島誠治 議員

災害対策（1）

【問】予期せぬ災害に直面した際、市民が少しでも早く日常生活を取り戻す支援体制が重要と考える。土砂災害宅地等復旧補助事業は民地への被害でも適用されるのか。

【答】家屋の構造に影響のある場合の除去費用等、上限を定めて補助を行う考えである。

消防団

【問】消防出初式について、市内中心部で開催してはどうか。

【答】消防団長は、検討委員会で検討する意向を示している。多くの市民が集える開催場所を協議していく。

公共工事

【問】最低制限価格の引き上げを検討する必要があるのでは。

【答】県や他自治体の最低制限価格も参考に検討を行う。

自民党きずなの会
猪之鼻哲 議員

民間物流連携型災害DXデジタル・コックピット事業（2）

【問】プロポーザルの実施要領では、「受託候補者との契約が困難となった場合は、選定結果の次点の者と順次交渉する」と規定されているが、なぜプロポーザルの実施要領に反する手続きを進めたのか。

【答】プロポーザルの審査結果を尊重して協議を行ったが時間がかかったため、年度内の完成が困難となり、事業の実施自体を断念した。

延岡城・内藤記念博物館

【問】国から公開承認施設としての承認を受けているのか。

【答】現時点では承認を受けていないが、条件を満たす展示も行って、取り組んでいく。

○その他の質問項目
市営駐車場

無会派
後藤司光 議員

高齢者クラブ

【問】さんさんクラブは様々な方面で貢献し極めて重要かつ大切な存在である。補助対象となる要件を緩和する事で活発な活動につながると考えるが、所見は。

【答】会員数10人以上14人以下も新たに助成を行い、15人以上19人以下についても増額する。併せてクラブ新設の際の助成も新たに設ける。

出産祝い金

【問】子供への投資は未来への投資であるが、出産は母親にとって精神的・身体的・経済的負担が大きい。本市独自の出産祝い金制度の導入を検討し、応援すべきでは。

【答】まずは現在の様々な事業の成果を確認しつつ、今後の対応を考えたい。

○その他の質問項目
大瀬川・五ヶ瀬川間の隔流堤

延岡市議会活動報告会

延岡市議会では、延岡市議会基本条例に基づき、開かれた議会の一環として、議会活動の内容を広く市民の皆様に理解していただくために、１月19日に延岡市役所講堂で、議会活動報告会を開催しました。

当日は、市議会の仕組み、各常任委員会・議会活性化特別委員会・政策提言議員協議会の取り組みに関する報告を行った後に、参加者との意見交換を行いました。

延岡商業高校生との意見交換会

１月29日に延岡商業高等学校の生徒（２年生５クラス）との意見交換会を開催しました。当日は、「延岡市の活性化」をテーマとして、幅広く意見交換を行いました。

【高校生からの主な意見】

・市外から通学しているが、電車の本数が少なく、また、駅から高校までのバスの本数も少ないので困っている。
・通学途中の道路に街灯が少ないため、夜間は怖い思いをする。
・自転車の利用者に対して、ヘルメットを着用するよう呼び掛けてほしい。
・冬にイルミネーション関連のイベントを実施したり、自然をテーマにしたテーマパークがあるとよい。

区長連絡協議会との懇談会

２月20日に延岡市区長連絡協議会（会長：森口正輝氏）との懇談会を開催しました。

当日は、「倒壊危険木伐採剪定処理費用補助金制度の設置」、「避難タワーの早期着工と完成」、「蛇谷川の堆積土砂の除去、河川内の雑木の伐採・撤去」、「鶴ケ丘団地入り口右折レーンの設置」、「北方インター公園の今後の適正利用」、「有害鳥獣対策」、「伊形地区の交通渋滞対策」など各地区からの要望等を伺い、それぞれを所管する各常任委員会の委員長、副委員長から、現状等を説明する形で意見交換を行いました。

編集後記

旭化成ニューイヤー駅伝、５年ぶり26回目の日本一で幕をあけた２０２５年巳年。延岡市民に勇気と感動を与えてくれる明るい話題でのスタートとなりました。

へび（巳）は新しい自分に生まれ変わる、幸せな未来をつかむという素敵な意味を持っているのだそう。へびが脱皮するように、新しい自分に出会える年になるともいわれています。

一方で３月に岩手県大船渡市で大規模な山林火災が発生し、住宅も含め市の９％を焼失するなど甚大な被害が発生しました。議員一同心よりお見舞い申し上げます。

また、新年度もスタートとなり議員一丸となって精進してまいります。